

組合だより

スゴいぞ!
牛乳

JA

おからく

2025

1

vol.271

令和7年1月1日発行

発行：おかやま酪農業協同組合

責任者：小椋 孝史

津山市川崎94-1

☎(0868)26-1101

賀
正



新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合 代表理事組合長

檜尾康知



新年明けましておめでとうござい
ます。組合員の皆様、関係団体の皆
様におかれましてはご家族お揃いで
新春をお迎えのこととお慶び申し上
げます。旧年中は組合運営・事業推
進に格別のご理解とご協力を賜り厚
くお礼申し上げます。本年も一層の
ご協力を賜りますようしくお願
い申し上げます。

昨年を振り返りますと、元旦に能
登半島地震が発生、さらに9月には
豪雨が襲い、一層の犠牲と被害が拡
大し、大幅に復旧、復興が遅れるこ
ととなりました。また酪農家も大き
な被害を受けられ、廃業を余儀なく
されたと聞いており、再び酪農産業
が活性化することをご祈念いたしま
す。

政界では、石破総理大臣が誕生し
ましたが、裏金問題等により、総選
挙では与党が過半数割れとなり、厳
しい政権運営を強いられることとな
りました。

その中で石破首相は内閣の最重要

課題として地方創生交付金の倍増と
ともに、新たな経済対策として農林
水産業や観光業の付加価値を高める
取り組みなどを支援する考えを示さ
れ、地方活性化が推進されるものと
期待しています。なお、岡山県から
加藤勝信氏が財務大臣、あべ俊子氏
が文部科学大臣に任命されたことは
喜ばしい限りです。

世界情勢はロシアのウクライナ侵
攻、イスラエルと中東各国間の紛争
も激化し、終結が見えない状況です。
また、アメリカ大統領選挙ではトラ
ンプ氏が圧勝し、第1期と同様にア
メリカ・ファースト、関税率の引上
げを主張しており、世界経済及び為
替に与える影響は大きいと予測され
ています。一方では、ウクライナ及
び中東紛争の停戦に意欲を示してお
り、鎮静化を期待するところです。

酪農業界では、生乳生産が記録的
猛暑により北海道を除き生産量は減
少しました。なお、北海道では昨年
を上回る生乳生産が続いており、改
正畜安法以降、北海道を中心に系統
外出荷が増加し、全国生産量の約
6・6%、約50万tが関東、北陸、
東海地方へ流入し、低価格帯の牛乳
として販売されていると報道されて
います。

加えて、近年の乳価値上げによる
飲用牛乳等の消費は未だ回復してお
らず、系統内生乳は行き場を失い、
脱粉等の乳製品へ転用されており、
再び脱脂粉乳在庫が増加するのでは
と危惧しています。

今後の状況として、全国の酪農家
戸数は10月に1万戸を切り、Jミル
クは2歳未満の乳牛頭数は前年比
6・7%減の約45・8万頭と約3万
頭以上減少していると公表してお
り、農林水産省では、2回の乳価引
上げでも生産コストが賄えない状況
にあることから、適正な価格形成に
関する協議会を発足させ、コスト上
昇などを反映した「適切な価格形成
が重要になる」との認識により「飲
用牛乳」等を対象にワーキング・グ
ループを設置して、適正取引を推進
するための仕組みの具体化を検討す
ることとしましたが、論点整理や議
論の方向性が定まっておらず、協議
は難航している状況です。

そこで、中国生乳販連では、生産
コストの上昇を乳価に反映させるた
め、生乳販売委員会・理事会では生
乳1kg当たり5円の値上げを要求す
ることを決定し、乳業メーカーへ要
請しているところです。しかしなが
ら、系統外生乳が流入する関東、東
海では、これ以上の値上げはさらに
飲用消費が減退するとの観点から乳
価値上げには消極的になっています。
当組合の状況は搾乳農家戸数の減
少と猛暑の影響を受け、9月中旬に

は前年比92・0%まで減少し、計画
乳量8万9千tが未達になる可能性
があることから、生乳生産回復と次
年度に向けた生産基盤確保のため
200頭規模の緊急導入事業を行いま
した。残念ながら200頭には未
達となりましたが、生乳生産の増加
及び乳質向上に寄与するものと期待
しています。

また、牛乳・乳製品の消費拡大と
酪農理解醸成活動では、昨年と同様
に「絵画コンクール」「料理コンク
ール」「おかやまミルクフェア」が岡
山県酪農業協会及び乳業メーカー、
関係団体のご協賛・ご協力により盛
大に開催され、消費者に対して牛
乳・乳製品のPRができたものと思
っています。また、インバウンド
需要も拡大しており、牛乳・乳製品
及び食肉需要の増加も見込まれます。
生産資材の高止まり、副産物価格
の低迷が続いている中、国・県等の
支援も見通せず、相変わらず厳しい
酪農情勢ではありますが、日本酪農
政治連盟と協調し、国・県等への支
援要請を継続し、また、全戸巡回で
のご意見を踏まえ、今後の組合運営
及び組合員皆様の経営支援を進めて
いくことを念頭に置き役職員一丸と
なっており、組合員がまいます。

組合員の皆様、関係者の皆様には、
本年も引き続き、ご理解ご協力を
賜り、皆様方のさらなるご発展、
ご健勝を祈念申し上げ、年頭のご挨拶
といたします。

明るい酪農の到来を信じて…

中国生乳販売農業協同組合連合会

代表理事会長 温泉川 寛明



新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げますとともに、おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様、また関係行政、関係団体各位には、日頃から当連合会の事業執行に対して、絶大なるご支援とご理解を賜っておりますこと衷心より厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、酪農経営環境は、新型コロナウイルスの第5類移行後も非常に厳しい状況に晒され続けておりますが、皆さんはどのような新年を迎えられましたでしょうか。

近年の乳価の改定状況では、2022年11月に10円、さらに2023年8月に10円、2023年4月に乳製品向けが10円、2023年12月に加工向けの内バターが6円の値上げとなりましたが、以前より配合飼料価格、酪農機材・資材、燃料も高止

まりし、配合飼料安定基金制度の発動はない状況が続いております。

こうした中、当連合会は昨年9月26日開催の生乳受託販売委員会で生乳生産コスト上昇では、生乳1kg当たり5円以上必要となることから、これを令和7年4月からの乳価改定の要求額とすることを諮問し承認されました。

近畿生乳販連、四国生乳販連、九州生乳販連も各々交渉に入っていますが、東海、関東、東北は2つの乳業社の工場閉鎖による流通の変化も生じ系統外生乳の関東エリアへの流入が懸念されることから、加工仕向けが増加するのではと危惧されています。

他の食品産業界では、令和7年4月からの商品値上げが早々に報道されておりますが、生産者乳価改定については、この波長に添うことができていないものどかしさを痛切に感じております。

生乳価格の上昇は、牛乳等の購入価格の値上げに結びつくことにはありませんが、食料安全保障に関する理解醸成活動も重要なことと考えております。

全国の酪農家戸数が今や1万戸を割り込んだ中で、これ以上の減少は生乳生産基盤の喪失につながり、栄養価値の高い牛乳・乳製品を消費者に十分に供給できなくなる可能性を孕んでおり、国家的損失ではないかとも考えております。

酪農経営において、再生産可能な状況を確立することは極めて重要であり、乳価交渉はこの一つでもあります。酪農政治連盟とともに所得補償施策の実現に向け努力したいと、新年にあたり思いを強くしております。

当連合会と生乳取引業者間の信頼と信用は、生産者による基本的搾乳手順や衛生管理の徹底とともに、生乳受託販売契約に基づくポジティブリスト制度にチェックシートへの記帳・記録の徹底など、生乳の安全・安心は、生産者の皆さんの取り組みによって担保されるといっても過言ではないものと考えております。引き続き、生乳の安全・安心への取り組みの継続をお願いします。

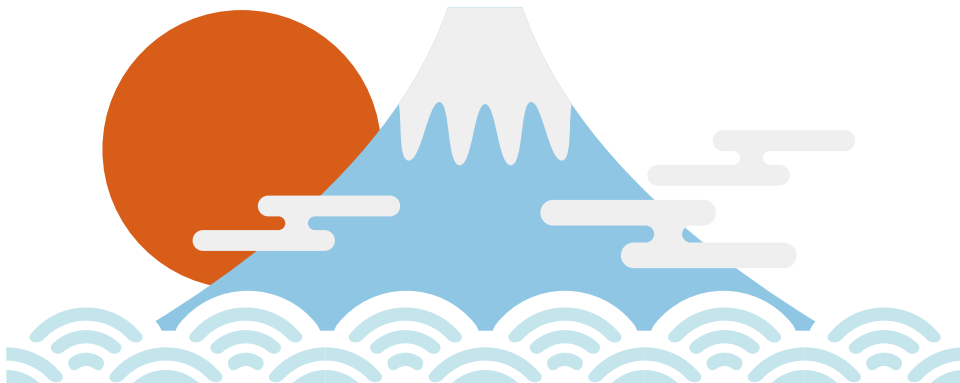
令和7年の干支は「巳」であります。巳の特徴や習性になぞらえた縁起話では、「へビは脱皮を繰り返して成長することから「生命力」や「再生」を連想させる」とあります。

酪農情勢に中々明るい兆しが見えるとは言い難い中で、この巳年の縁

起にあやかりたいと思う次第であります。

まずは、今年1年くれぐれも健康管理には留意されまして、まさに現状吹く困難の風を背中であ受け止めて追い風にして乗り切るようお互いに努力してまいりましょう。

明るい酪農の到来を信じて…



新年のご挨拶

全国酪農業協同組合連合会

代表理事会長 隈部 洋



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様におかれましては、良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊会事業に特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は地震や台風、豪雨など自然災害が相次ぎ、多くの酪農・乳業関係者が影響を受けました。今年は災害のない平穏な一年となることを願っております。

さて、我が国の酪農情勢につきましては、乳価は上昇したものの生産資材・燃料価格の高止まりや副産物

価格の下落は酪農経営を圧迫し、酪農家戸数の減少に歯止めがかけられない状況となりました。

このような中、6月に食料・農業・農村基本法が改正され、基本理念に「食料の安定供給の確保」が掲げられました。食料安全保障の観点と持続可能な酪農経営の構築に向け、今後とも、日本酪農政治連盟や他団体と協調しつつ、酪農対策の一層の充実について政府・与野党に強く要請してまいります。

こうした中、私も全酪連は、本年4月からは第十三次中期事業計画の中間の年がスタートいたします。

引き続き「販売事業の強化」「業務効率化」を柱として、「NEXT STAGE 全酪」を合言葉に次の段階へのステップアップを目指し、会員の皆様のご協力と行政・関係団体のご指導ご支援を賜りながら、持続的な酪農生産基盤の構築に尽力する所存であります。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

岡山県農林水産部畜産課

課長 森 分 哲 彦



新年あけましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、旧年中は、本県畜産行政

に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、米国で乳牛での高病原性鳥インフルエンザの感染には大きな衝撃を受けました。

加えて、11月には福岡県で日本初のランピースキン病が確認され、徐々に拡大しているところ です。インバウンドの増加に伴い、海外から様々な疾病が日本に入り込む危険性が増している ので、衛生対策の強化をお

願います。

また、酪農情勢は一昨年に乳価が上がったとはいえ、円安により飼料価格が高止まりしており、依然として厳しい状況であることは承知しております。県では持続的に畜産経営が継続できるよう、国産粗飼料の基盤強化及び耕畜連携による稲WCSや青刈りトウモロコシの活用など県産飼料の利用拡大を推進しているところでございます。

酪農経営を取り巻く環境は依然不透明ではありますが、関係者の皆様と一丸となり、岡山県の酪農を盛り上げるとともに、消費拡大について

も取り組んでいきたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、今年は巳年で す。おかやま酪農業協同組合員の皆様にとって巳（み）のり多き年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

酪友運送株式会社

代表取締役 濱 田 浩 平



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方並びに役職員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、弊社の業務運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

全国的に運送会社の運転手不足は深刻な状況であります。長時間労働であること、休日が少ないこと、また労働時間に見合う給料であるかなどが原因として考えられます。

弊社にとりましても鏡野CSの運転手が不足して苦勞した一年でありました。

運転手不足の改善のため、転送車に大型トレーラーを導入し、輸送の合理化をはかり稼働台数を減らしたり、職員の休日出勤、飼料センターからの応援などの対策をとってまいりました。

今年の予定としまして、新入社員募集のみならず、運転手不足の対策の一つといたしまして、集乳路線の見直しをし、一車減の運行を春頃よりさせていただきたいと考えております。

それに伴う集乳時間の変更も出てくるかと思いますが、組合員の皆様方のご協力をお願いいたします。

また、今年も弊社の社員教育にも力を入れてまいります。サービス業として、親切、丁寧な仕事を心がけさせるとともに、交通ルールの遵守を基本とし、運転マナーの向上と無事故、無違反の運行を目指していきたいと思っております。

最後に、おかやま酪農業協同組合の皆様のご発展とご健康を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新しい年を迎えるにあたり

オカラクミート株式会社

代表取締役 岡 本 誠



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年はパリ五輪での日本選手の活躍や大谷選手の大記録樹立など、我

が国のスポーツ教育への取り組みが花開いた年となりました。その反面、名目GDP世界ランキング第4位転落が示す通り、産業における日本の世界への影響力低下には歯止め

がかかりそうにありません。物価上昇や働き手不足そして内輪揉めばかりの政治。戦後の経済成長を世界から奇跡と称賛されていた日本はどうなってしまうのか。我が国の畜産業を守るために組合員の皆様が血の滲

む努力をされていることに、本当に頭が下がります。弊社においても社業を守り抜くためのさまざまな試練があります。危機の時こそ成長の機会と捉えて、職員一丸となり職務を遂行しています。

昨年の取り組みとして、森の芸術祭。ビックアッププログラム津山まちじゅう博物館の体験プログラムとして、一般市民の方々にそずり（牛骨から肉を削り取る）体験をしていただき、全参加者から満足したという回答をいただきました。津山圏域の観光業の振興の一助となったと自負しております。組合員の皆様の支え

があつて弊社が存在し、弊社は食肉文化の維持・発展に寄与している事実をPRさせていただきました。本年も地域の畜産の発展に寄与することを使命として職員一丸となり業務に邁進します。

末筆ながら、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

西日本興農株式会社

代表取締役 柿 本 平 三



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、関係各位の皆様には改めて、新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は西日本興農株式会社に格

別のご愛顧ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

振り返れば、昨年の正月は能登半島の地震があり、また豪雨被害の二重荷で当地の人々は大変な苦勞をされていることと推察致します。一日も早い復旧を希望するばかりです。

長引く新型コロナウイルスの影響及び大企業優遇の政策で、各産業の現場においては購入資材、経費の高騰等、生産価格は大幅に上昇したま

まを維持しており、なかなか下がる気配はありません。

畜産業界においても、生産に必要なほとんどの資材が高値維持の現況であり、生産者の方々は大変な努力と苦勞をされていることと推察いたします。一日も早く状況が改善することを期待するばかりです。

本年こそは、希望の持てる年になる事を、また皆様が今年も健勝で過ごされることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

株式会社きびじ酪農運輸

代表取締役 笹 野 英 明



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様並びに役職員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は弊社の運送業務につきましては格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、正月元旦に発生した能登半島地震さらに9月の能登半島豪雨災害、いずれも多数の尊い命と住居を奪われました。社会インフラにも想像を絶する被害をもたらしました。二度も同じ地域で大災害が発生するとはご当地の方々の気持ちを想うと本当に言葉を失い

ました。そして記憶に新しい夏場の猛暑があります。9月に入っても記録を更新、地球沸騰化は急速に進行していることを実感致しました。乳牛にとつては最悪で酪農家の皆様も大変なご苦勞であったと思います。

経済面では原材料費の上昇と円安などの要因により諸物価が高騰し、値上げラッシュが続いています。流通飼料の高止まりによる生産費の高騰が酪農経営を直撃して久しい状況にあります。弊社の運営にも原油価格の高止まり、車検、修理費などの経費の高騰が重くのしかかっていきます。

巳年は「復活と再生の象徴」と言われています。諸物価が落ち着き安定した酪農環境となり酪農が発展し、良い方向で新しいことが始まる年となればと大きな期待を持っています。

弊社においても社員の確保と山積する課題を一つ一つ解決しながら地道に努力を続けてまいります。

最後になりますが、皆様方がご健勝で心機一転・復活・再生の一年となりますように衷心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

岡山県酪農政治連盟

委員長 三宅 穰 次



組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

残念ながら、今年も我々酪農家にとって、すがすがしい年明けとはなりません。

仲間も144戸になってしまい、

赤字経営に苦しみ日々です。これも、飼料が高止まり、副産物収入が下がる中、国からの支援を受けられなかった我々政治連盟の責任だと痛感しております。1頭1万円の助成を要望し続けてきましたが、財務省

の厚い壁を崩すことができず長命連産事業に終わってしまいました。そもそも、財務省の農水省に対する考え方がまったくダメで、5兆円以上あった農水予算2兆6千億に

なってもまだ高い。過度に食料自給率に依存するな、輸入できる物輸入で賄えと堂々と言うわけですから話になりません。現にも9割輸入に依存していたオレンジジュースは市場から消えています。

世界のどこかで核戦争が起きたら日本は飢餓する国のベスト10に入っているのです。

国土と食を守れない国に国民を守るのでしょうか？と財務大臣に苦言を呈したところ大臣から「農業支援の重要性十分理解しております。農水省と良く調整させてもらいます」と返事をいただきました。

とは言うものの、この度、重点支援地方交付金の中に飼料高騰対策にあてるといふ文言が入っているはずなので、県、市町村からの支援を期待する所です。

終わりに、今年こそはと言い続けて4年、我々酪農家に一筋の灯りが見える年になりますことを祈念して、新年の挨拶にかえます。



いよいよ北海道全共!!

おかやまホルスタイン改良同志会

会長 山本 真 五



の皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

本年度は、10年ぶりに開催される「全日本B&Wショウ」の開催年となりました。この全国大会は、私たちにとって特別な意味を持ちます。この数年間、酪農業界は多くの変化を経験しました。もちろん大会です

ます。

おかやまホルスタイン改良同志会の山本です。平素より同志会の活動に対しご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。また、会員

から順位を争うのも大切ですが、全国と同じ志を持った仲間たちと酪農王国である北海道で会えるのが何よ

りも大きなことだと思います。

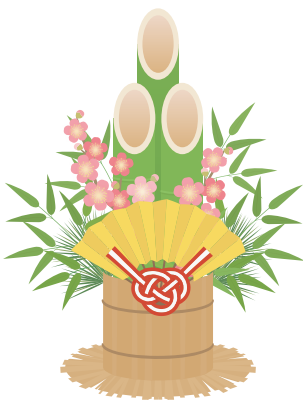
飼育管理、育成技術などの意見を話し合うことで岡山県の酪農技術の向上にもつながると思いますし、その情報を次世代に継承を図っている絶好の機会だとも思います。

岡山県の代表となるには狭き門ですが、この同志会は選ばれた出品者を全力でサポートしベストパフォーマンスができるよう全力を尽くしてまいります。

最近の情勢では何もかも物価高騰で値上がりしており出品費用もかさみますが、岡山県出品対策協議会と一致団結し、好成績と最新技術と感

動を手にして帰りたいと思います。北海道まで牛と一緒に長旅です。関係者の皆様の多大なるご支援ご協力をお願いして新年の挨拶とさせていただきます。

私たち同志会は常にチャレンジしていくことをお約束します。



新年のご挨拶

おかやま酪農ヘルパー利用組合

組合長 佐賀 勲



新年明けましておめでとうございます。

ヘルパー事業については昨年、利用料を改定させていただきました、引き続きご理解とご協力をいただきありがとうございます。

巳年の年ですが、私も巳年生まれ、0歳時巳年を数えますと7回の巳年になります。

私が就農して50年を過ぎました。

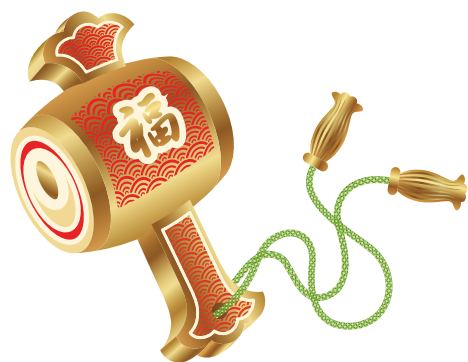
我家のヘルパーの利用状況ですが、通常の病気、怪我、研修など皆さんと同じですが、私の場合、就農と同時に先輩に誘われて剣道スポーツ少年団の指導員になりました。スポーツ少年団の活動は、元旦の初稽古から年末の納会までの年間にいろいろ

な行事が組まれます。日々の練習はもちろん、土用稽古、寒稽古、合宿、キャンプ、交流会などが多く組まれます。

土曜日、日曜日などの活動が多く、その後、ヘルパーをたのみます。就農して、五十数年、家族の協力のもと、スポ少の活動を続けてきました。

ヘルパー制度が発足時から我家では、剣道の活動に合わせヘルパーを利用し、おかげで五十数年指導員を続けられました。現在、子ども2人と孫4人が剣道を続けています。最近では、息子2人が指導員とな

り、活発な活動をしています。当分の間ヘルパーのお世話になることと思います。



新年のご挨拶

おかやま酪農協同組合女性部

委員長 安 富 由美子



新年明けましておめでとうございます。

平素より、おからく女性部の活動に對しまして、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は、本当に公私共々目まぐる

しい一年となりました。

私事ではございますが、初孫も生まれ、バタバタと嬉しくも忙しい毎日を過ごしております。

さて、昨今の厳しい酪農情勢の中、組合員数の急激な減少もありますが、コロナ禍以降、女性部の交流会などへ若い方々の参加も多く、上手に世代交代されている農家さんが増えてきたように感じられます。

各地域で行われている活動もさる

ことながら、例年11月に開催される「ミルクフェア」では、女性部での牛乳の消費拡大活動が活発になってきております。

また今年は、全国酪農青年女性酪農発表大会が岡山県で開催されるということもあり、おからく全体でのチームワークで発表者の応援と、各県の酪友をおもてなしすることに加え、より一層岡山の魅力をアピールして、会を盛り上げていけたらと思っています。

最後に、今年の干支巳年は、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とされています。蛇のよう

に粘り強く、努力を惜しまず進めていけば、必ず「実(巳)を結ぶ」年となる事を願うばかりです。みんなで切磋琢磨し、この酪農の苦境を乗り越えていきましょう。



新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合青年部

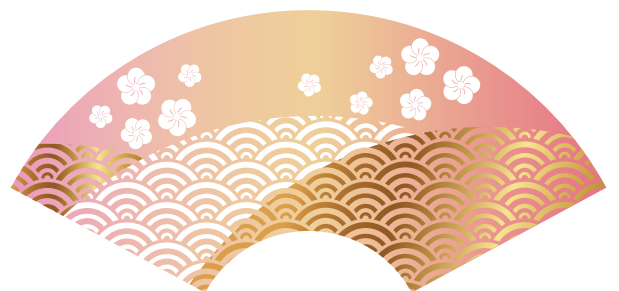
委員長 中 村 宏 之



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。厳しい寒さに堪える日々ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。私は昨年痛めた腰がだいぶマシになりましたが、牛舎作業を

する際に何かと支障を来しており、やはり牛も人間も健康第一だと改めて実感しているところです。皆様も健康には十分にご留意ください。コロナ禍、戦争の影響による需要低下や飼料価格高騰など、ここ数年で酪農業界を巡る環境は激変してしまいました。多少落ち着いたとはいえ、まだまだ先を見通せない情勢が続いています。このような時期だからこそ、さまざまな活動やイベント

を通じて皆様と意見を交換することが大切だと考えています。私が所属するおかやま青年部でも、理解醸成活動として小学校へ子牛を連れていき、酪農の社会的意義を伝える出前授業を計画しております。こういった活動を通して、今年も酪農の存続に寄与できるよう努めてまいり所存です。皆様にとりまして本年が辛多き年でありますよう、お祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



新年の抱負



津山事務所
(勝央町)
宮野 晃好

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。私は就農して14年目になります

が、まだまだわからないことばかりです。仕事に追われる日々を過ごしていますが、家族や地域の先輩方の

協力もあり、支えられながら頑張っています。昨年は、いまだに続くウクライナ侵攻やイスラエル、パレスチナ紛争の激化もあり、より世界情勢が不安定になりました。さらに円安基調、異常気象による猛暑と、さらに厳しい年になりました。また私も作業中に事故に遭い、危うく死に

巳年の抱負

かけるという体験をし、家族にとっても心配をかけてしまいました。

なので今年は健康第一で、いろいろな経験を活かしつつ良い牧場、良い家庭で過ごせるよう信じて邁進していきたいと思っています。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

新年を迎えるにあたって



蒜山事務所 (真庭市)
小谷 徹

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様ますますご健勝のことと

新年の抱負



西大寺事務所 (瀬戸内市)
大森 一由

新年明けましておめでとうござい
ます。

新年の抱負



備南事務所 (里庄町)
平野 博子

新春のお喜びを申し上げます。
私、今年還暦を迎えるようです。

お慶び申し上げます。

新たな年を迎えることとなりますが、ここ数年、我々を取り巻く環境は大きく変動を繰り返しました。枚挙すればきりがありませんが、令和以降ですと新型コロナウイルスの流行と一応の収束、いろんな業種におけるあらゆる原材料価格の大幅な上昇、そして畜産では肥育向け子牛価格の不安定なことなど、状況はめまぐるしく

皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

月日の流れるのは早いもので、気付けば還暦を迎える年齢となりました。酪農の仕事は、そのほとんどを息子に渡すことができ、私は主に稲作や牧草など牛舎の外での仕事をするようにになりました。

息子が酪大から帰ってきて酪農を

実感なしですが、年令を重ねることに、精神的にも肉体的にも楽になってきたように感じます。理由としては、自分の実力を（実力のなさ）知り、ジタバタしなくなった、無駄な努力をしなくなったことだと思えます。「無理ばいなあ」と思うと、すぐ他者に振る、もしくは力を借りる。（ただ他者から振られると、できるだけ受けるという世間への恩返

移り変わっています。

世の中は常に変動していきます。

毎年のように思うのですが、どこか改善すべきところを見つけて改善を繰り返していかないと現状維持することができないですね。

今年は自分自身、どんな「アップデート」をして乗り越えてゆくのか。お互いにがんばってアップデートしていきましょう。

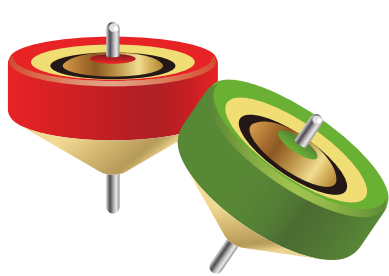
やるとなった時、これまでやってきたことを渡す相手がいるということですが、とても嬉しかったものです。願わくば息子にも良き伴侶が現れますように。

Excel簿記ソフトについては、多くの皆様に使っていただき、感謝しております。新バージョン（インボイス対応）を作成中ですが、少々停滞しております。今しばらくお待ち

しも必要となつてきます）このまま細く長く酪農の仕事も続けていければと思っています。生涯現役と言えればカッコイイのですが、たぶん私百歳までは生きると思うので無理かなア!?健康に留意してこのまま楽しく過ごせればと思います。皆様もご自愛ください。

ください。kzy3.jpよりダウンロードできます。

最後になりますが、今年一年が皆様にとって良き一年となりますよう、お祈り申し上げます。



人生いろいろ



びほく事務所
(吉備中央町)
小倉 清志

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

酪農を続けて52年目の春になりました。いつのまにか高齢者と言われる年齢になっていました。長い間酪農をしてきたものです。

価格転嫁されない乳価、飼料の高止まり、油代の高値、電気代の高騰、子牛価格の低迷、物価高、円安で厳

しい酪農が続いています。長い間酪農をしていると幾度となく厳しい時がありました。その都度、妻の力が大きかったと思います。

酪農は、ロスを少なく出さないようにすれば儲かる農業だと思いません。投げ出さない、逃げない、諦めないことが大事だと感じています。

元気ですか？元気があれば、何でもできます。

妻の言い分（私の頼み方が悪い、褒めないと言う）

妻は、尽くす女性です。私は妻を「来世も探しに行く」と言います。妻は「来るな」と言います。でも私は妻を来世も探しに行きます。何気ない会話です。

本年も皆様にとりまして幸多き年でありますようお願い申し上げます。

新年の抱負



生産支援課
日野 翔太

新年明けましておめでとうござい
ます。2025年、巳年の幕開けで

ございます。巳は蛇には執念深いイメージがあるかと思いますが、脱皮に由来し「復活と再生」の象徴でもあるようです。

昨年を振り返る折、手帳に書き込まれていた「毎月の目標」なるものを発掘いたしました。月末に達成したいことを自身に課していたようですが、記帳は5月で止まっていたので効果のほどはご推察の通りでござ

います。しかし、折角の巳年ということにかこつけて「毎月の目標」に再度取り組みたいと考えております。やるぞやるぞ、と意気込んでいたかつての前向きな気持ちを再生したく思います。一度挫折したことに再び手を付けるのに気恥ずかしくもなりますが、これも新たな自分への脱皮と言ひ聞かせ取り組んでいく所存であります。また、何の気なしに始め

た500円玉貯金は10万円を超えましたので本年も続けたいと思います。新しいことへの挑戦も、執念深く継続することも、どちらも等しく大切であります。巳年の「巳」は「実」とかけて「実を結ぶ年」とも言われます。2025年、皆様の思いが成就する一年となるよう祈念いたしまして本年のご挨拶とさせていただきます。

新年の抱負



経営支援課
小島 悟司

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様におかれましては、ご家

族お揃いで新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は1月1日の能登半島地震の発生、8月には南海トラフ地震臨時情報が出されるなど、予期しがたい自然災害に不安を覚えた年でした。加えて夏の異常気象により西・東日本では過去最も暑い9月となり、毎年のように異常とも思える暑さへの対策がさらに必要と思われる夏でもありました。

また昨年の4月には為替相場にお

いて一時、30数年ぶりとなる1ドル160円台を付けた円安や株式相場では日経株価指数が7月に史上初めて4万2千円を超えたことが取りざたされ、特に為替は飼料・肥料価格への影響が大きいことから関心が高い事柄ではなかったでしょうか。近年取り扱っている補助事業を見ますと、従来からの作業省力化・ICT化を目指した機械装置の導入、暑熱対策やカウコンフォート、牛の供用期間延長の取り組みを支援する

事業に加え、自給飼料増産や温室効果ガス排出削減の取り組み支援など、購入飼料コストの削減や自然環境の保全に目を向けた事業もございいます。今後も皆様の経営の一助となれるよう、適時必要な提案ができればと思っておりますので、お気軽にお問い合わせいただければ幸いです。巳年はお金にまつわる運氣が上がるとも言われています。新年が皆様にとつて輝かしい発展の年となりますようお願い申し上げます。



「供卵牛情報と採卵計画(2月分)」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

2月の採卵計画を
お知らせします。

ご利用の場合や
詳細な情報が必要
な場合は、最寄りの
家畜保健衛生所、受
精卵移植師等にご相
談ください。

なお、能力評価を
牛群検定成績から行
うため、検定参加農
家の方を譲渡対象と
しています。

また、採卵予定日
や交配予定種雄牛は
急遽変更になる場合
がありますので、あ
らかじめご了承願
います。

次回の採卵は3月
6日です。

※ご要望・ご意見等
ありましたら、畜
産研究所までご連
絡ください。

【優良牛】(選別性判別無し@32,560、雌判別@43,450)	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日
♀：OAC シヤーロット ビゲロ シヤルル シヤーレッツテイ ET 登録番号：13909 7302 8 北海道導入牛の孫、産乳成分に優れる		2 / 13
♂：オーウエン (777H12666) 米国4位相当 ヤングサイヤ、産乳成分に優れ体型指数も高い		

交配精液は、長命連産事業対象 (@6,000円以内) です。
事業の詳細は、おかやま酪農協へお問い合わせ いただくか、農林水産省のホームページをご覧ください。

在庫卵情報 (在庫上位牛)

採卵牛	総合指数	(順位)	系統	個体識別番号	種雄牛	性*	保存**	在庫数
ウルル	3274	1 %	ウエストジエツト	1390973202	レネゲード (♀) 550H14134	判別♀	ガラス化	1
						選別精液♀	ガラス化	5
						選別精液♀	ダイレクト	5
キャップ	3169	1 %	チャシテイ	1509873645	マローン (♀) 507H16263	選別精液♀	ガラス化	3
					パースーツ (♀) 777H11186	選別精液♀	ダイレクト	7
ロイ	3124	1 %	リラZ	1600872233	トゥルーパー (♀) 614H15179	選別精液♀	ガラス化	3
						選別精液♀	ダイレクト	3
キズナ	3112	1 %	チャシテイ	1509873652	オービット (♀) 507H15496	選別精液♀	ガラス化	4
シヤルル	3104	1 %	シヤーレッツテイ	1390973028	バーグーン (♀) 507H16163	判別♀	ガラス化	4
						選別精液♀	ガラス化	4
キャシー	3105	1 %	チャシテイ	1607272593	キャプテン (♀) 551H4119	選別精液♀	ガラス化	6
キキ	3061	1 %	キャロットK	1390973127	ハイブレスィヤス (♀) JP61137	判別♀	ガラス化	2
					パーフェクト (♀) 507H15085	選別精液♀	ダイレクト	3
ラビー	2984	2 %	ラベール	1600872271	フロストバイト (♀) 7H15821	選別精液♀	ガラス化	3
キャスト	2892	4 %	チャシテイ	1354972036	デデイケート (♀) 551H3590	選別精液♀	ダイレクト	3
キャリー	2777	8 %	チャシテイ	1546371500	アルコーブ (♀) 777H11000	選別精液♀	ダイレクト	6

※判別♀：受精卵を性判別、選別精液♀：性選別精液使用・卵の性判別無し

※※ガラス化：畜産研究所で融解、ダイレクト：移植時に融解移植

令和6年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」最優秀賞作品
 おかやま山陽高等学校2年 原田一樹さんのアイデアレシピ

まじてとろけるババロアのクリームスープ



★材 料（4人分）

牛乳……………140 g
 バター……………15 g
 生クリーム……………100 g
 粉ゼラチン……………小さじ2
 卵黄……………30 g
 砂糖……………7 g
 水……………330 g
 玉ねぎ……………40 g
 ベーコン……………25 g
 コンソメ(固形)………6.5 g
 塩・胡椒……………少々
 ブラックペッパー…適量
 オリーブオイル……適量
 イタリアンパセリ…適量
 ミックスナッツ……適量
 粉チーズ……………適量
 サラダ油……………適量

★作り方

【ババロア】

- ①粉ゼラチンを水（大さじ1）でふやかしておく。
- ②小鍋に卵黄・砂糖・牛乳・コンソメ（1.5 g）を入れて混ぜ、弱火で沸騰直前まで温める。
- ③火から外し、水でふやかしておいたゼラチンを加えて混ぜる。
- ④③を人肌程度に冷ます。（急いでいるときは氷水に当てて冷ます）
- ⑤別のボウルで生クリームを7分立てにする。
- ⑥④に⑤を加えて泡立てないようによく混ぜる。
- ⑦サラダ油を塗った型に⑥を流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。

【スープ】

- ①ベーコンは1 cm角、玉ねぎは0.5 cm角に切る。
- ②鍋にバターとオリーブオイルを熱して、焼き色がつくくらいまで①を炒める。
- ③水とコンソメ（5 g）を加えて少し煮詰める。
- ④塩・胡椒で味を調える。
- ⑤ミックスナッツをフライパンで炒り、包丁で軽く刻む。

【仕上げ】

- ①お皿にババロアを盛る。
 - ②ババロアの上にミックスナッツ・ブラックペッパー・粉チーズをふりかけ、イタリアンパセリを飾る。
 - ③ババロアの周りに強火で沸かせたスープを注ぐ。
- ※ババロアを溶かしながら食べ、食感と味の変化を楽しむ。



監	代					理	業	総	代	代
事	表	〃	〃	〃	〃	事	務	務	表	表
入	監					高	委	委	理	理
澤	事	岡	立	永	松	田	員	員	事	事
信	岡	本	田	禮	崎	村	長	長	専	組
仁	本	宗	豊	淳	範	小	平	三	務	合
	慈	照	常	一	之	村	野	宅	務	長
	人					雅	耕	穰		檜
						紀	平	次		尾
										知

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

あとがき

明けましておめでとうござい
 ます。

今年の干支は「巳（へび）」です。
 蛇に対して、なんとなく怖いイ
 メージがありますが、実はとても縁
 起のよい動物なのです。

餌をしばらく食べなくても生きて
 いくことができる生命力の強さか
 ら、神の使いとして信仰の対象にな
 ることもあります。

また、脱皮する特性から、再生と
 復活を意味する年と言われ、新しい
 ことが始まる年だといわれておりま
 す。

酪農業界の先行きはいまだ不透明
 ですが、令和7年こそは、酪農業界
 に明るい光が照らされますよう心よ
 りお祈りいたします。